



TOKYO 2020

G U I D E B O O K

東京 2020 大会 ガイドブック

1 大会概要

— 2020年、東京・日本は世界最高の舞台になる —

東京1964大会から半世紀を経て、東京・日本に再びオリンピック・パラリンピックがやってきます。東京2020大会では、世界中から数多くの選手や大会関係者、観客が東京・日本を訪れます。大会を通じて、日本中、世界中に興奮と感動を呼び起こし、「記録」と「記憶」が人々の心にいつまでも残るすばらしい大会としていきます。

大会スケジュール

正式名称 **第32回オリンピック競技大会(2020/東京)**

開催期間 **2020年7月24日(金)～8月9日(日)**

競技数 **33** 競技

正式名称 **東京2020パラリンピック競技大会**

開催期間 **2020年8月25日(火)～9月6日(日)**

競技数 **22** 競技

大会ビジョン

スポーツには 世界と未来を変える力がある。

1964年の東京大会は日本を大きく変えた。

2020年の東京大会は、

「すべての人が自己ベストを目指し(全員が自己ベスト)」、

「一人ひとりが互いを認め合い(多様性と調和)」、

「そして、未来につなげよう(未来への継承)」

を3つの基本コンセプトとし、史上最もイノヴェティブで、

世界にポジティブな改革をもたらす大会とする。

東京2020エンブレム



くみいちまつもん
組市松紋

- 「市松模様」を、日本の伝統色である藍色で、粋な日本らしさを描きました。
- 形の異なる3種類の四角形を組み合わせ、「多様性と調和」のメッセージを込めました。
- オリンピックエンブレム、パラリンピックエンブレムとも、同じ45ピースの四角形から構成されています。

東京2020マスコット

東京2020オリンピックマスコット



ミライトワ
MIRAITOWA

ミライトワという名前は、「未来」と「永遠(とわ)」というふたつの言葉を結びつけて生まれました。名前に込められたのは、素晴らしい未来を永遠にという願い。東京2020大会を通じて、世界の人の心に、希望に満ちた未来をいつまでも輝かせます。

東京2020パラリンピックマスコット



ソメイティ
SOMEITY

ソメイティという名前は、桜を代表する「ソメイヨシノ」と非常に力強いという意味の「so mighty」から生まれました。桜の触角を持ち、驚きの強さを見せるソメイティ。東京2020大会を通じて、桜を愛でる日本の心とパラリンピックアスリートの素晴らしさを印象づけます。

世界最大のスポーツの祭典が東京にやってくる!

※東京2020大会の数字(一部予定)

参加アスリート数

11,090人 (オリンピック) 4,400人 (パラリンピック)



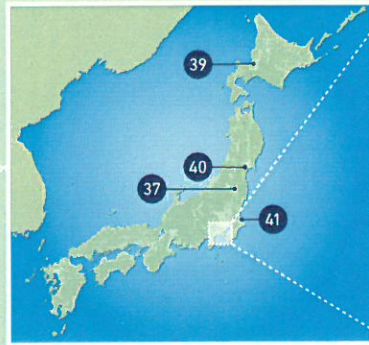
マスコット選定に
投票した小学校のクラス数
205,755クラス

授与される金メダルの数

339 (オリンピック) 540 (パラリンピック)



4 会場計画

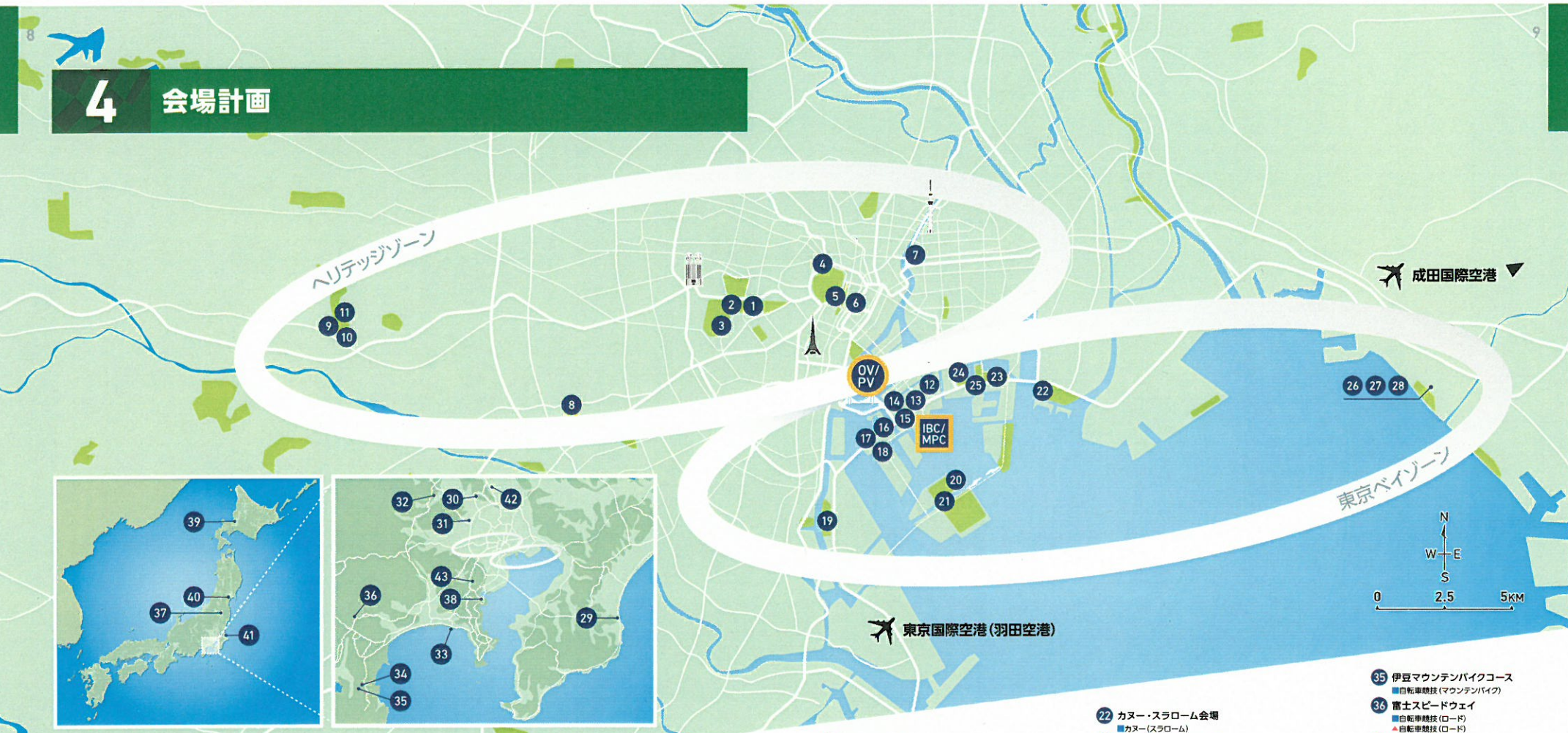


会場計画コンセプト

Infinite Excitement

— 無限の可能性 —

東京2020大会の会場計画は、東京1964大会のレガシーを引き継ぐ「ヘリテッジゾーン」、都市の未来を象徴する「東京ベイゾーン」の2つのゾーンから構成されています。選手村を中心に広がる2つのゾーンは、無限大の記号をイメージさせます。東京2020大会を通じて、トップアスリートが灯した情熱と、次世代へつなげる可能性、そして語りつがれるレガシーが無限に広がっていくことを表しています。



■ オリンピック競技 ▲ パラリンピック競技

- 1 新国立競技場 (オリンピックスタジアム)
■開会式・閉会式/陸上競技/サッカー ▲開会式・閉会式/陸上競技
- 2 東京体育館
■卓球 ▲卓球
- 3 国立代々木競技場
■陸上競技(陸歩) ▲バドミントン/ウィルチアスラッグビー
- 4 日本武道館
■柔道/空手 ▲柔道
- 5 皇居外苑
■陸上競技(陸歩)
- 6 東京国際フォーラム
■ウエイトリフティング ▲パワーリフティング
- 7 国技館
■ボクシング
- 8 馬事公苑
■馬術(馬場馬術、総合馬術、障害馬術) ▲馬術
- 9 武蔵野の森総合スポーツプラザ
■バドミントン/近代五種(フェンシング) ▲車いすバスケットボール

- 10 東京スタジアム
■サッカー/近代五種(水泳、フェンシング、馬術、レーザラン)/ラグビー
- 11 武蔵野の森公園
■自転車競技(ロード)
- 12 有明アリーナ
■バレーボール(バレーボール) ▲車いすバスケットボール
- 13 有明体操競技場
■体操 ▲ボッチャ
- 14 有明BMXコース
■自転車競技(BMXフリースタイル、BMXレーシング)/スケートボード
- 15 有明テニスの森
■テニス ▲車いすテニス
- 16 お台場海浜公園
■水泳(マラソン/スイング)/トライアスロン ▲トライアスロン
- 17 潮風公園
■バレーボール(ビーチバレーボール)
- 18 青海アーバンスポーツ会場
■バスケットボール(3x3)/スポーツクライミング ▲5人制サッカー
- 19 大井ホッケー競技場
■ホッケー
- 20 海の森クロスカントリーコース
■馬術(総合馬術)
- 21 海の森水上競技場
■カヌー(スプリント)/ボート ▲カヌー/ボート
- 22 カヌー・スラローム会場
■カヌー(スラローム)
- 23 アーチェリー会場(夢の島公園)
■アーチェリー ▲アーチェリー
- 24 オリンピックアクアティクスセンター
■水泳(競泳、飛込、アーティスティックスイミング) ▲水泳
- 25 東京辰巳国際水泳場
■水泳(水球)
- 26 幕張メッセ Aホール
■卓コンドー/レスリング ▲シッティングバレーボール
- 27 幕張メッセ Bホール
■フェンシング ▲卓コンドー/車いすフェンシング
- 28 幕張メッセ Cホール
▲ゴールボール
- 29 釣ヶ崎海岸サーフィン会場
■サーフィン
- 30 さいたまスーパーアリーナ
■バスケットボール(バスケットボール)
- 31 陸上自衛隊朝霞訓練場
■射撃 ▲射撃
- 32 霞ヶ関カントリー倶楽部
■ゴルフ
- 33 江の島ヨットハーバー
■セーリング
- 34 伊豆ベロドローム
■自転車競技(トラック) ▲自転車競技(トラック)
- 35 伊豆マウンテンバイクコース
■自転車競技(マウンテンバイク)
- 36 富士スピードウェイ
■自転車競技(ロード) ▲自転車競技(ロード)
- 37 福島あづま球場
■野球・ソフトボール
- 38 横浜スタジアム
■野球・ソフトボール
- 39 札幌ドーム
■サッカー
- 40 宮城スタジアム
■サッカー
- 41 茨城カシマスタジアム
■サッカー
- 42 埼玉スタジアム 2002
■サッカー
- 43 横浜国際総合競技場
■サッカー

(休冊子記載の情報は2018年9月現在のものです)

5 競技会場等

東京2020大会は、新規施設の他、東京1964大会のレガシー施設を含む多くの既存施設なども活用して、都内外の43会場で開催します。

■ オリンピック競技 ▲ パラリンピック競技



1 新国立競技場 (オリンピックスタジアム)

■開会式・閉会式/陸上競技/サッカー
▲開会式・閉会式/陸上競技

東京1964大会のオリンピックスタジアムであった国立競技場が、2020年までに新しい競技場に生まれ変わります。東京2020大会では、開会式・閉会式のほか、陸上競技やサッカーが行われます。大会後は各種スポーツ・文化関連イベントに使用される予定です。

大塚建設・建築設計・阪神宮建築都市設計事務所 JV作成/JSC提供
注)パース等は完成予想イメージであり、実際のものとは異なる場合があります。掲載は完成後、約10年の後を想定しております。



2 東京体育館

■卓球
▲卓球

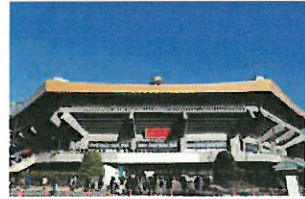
東京1964大会時に、メインアリーナで体操競技、屋内プールで水球が開催されました。1964年のオリンピックレガシーを有する施設のひとつです。



3 国立代々木競技場

■ハンドボール
▲バドミントン/ウィルチェアラグビー

東京1964大会時に水泳とバスケットボールの競技会場として使用するため、整備された施設です。高強力による吊り屋根に特徴がある建物で、現在でもオリンピックレガシーとして世界的に高い評価を受けています。



4 日本武道館

■柔道/空手
▲柔道

柔道をはじめとする日本の武道の聖地です。東京1964大会では、柔道がオリンピック競技として初めて実施され、この施設で開催されました。



5 皇居外苑

■陸上競技 (競歩)

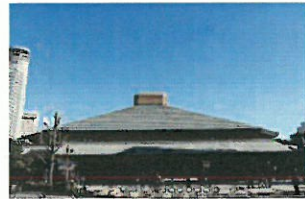
府松の点在する大芝生広場と江戸城のたたずまいを残す深堀門などの歴史的建造物とが調和し、日本を代表する公園として親しまれています。



6 東京国際フォーラム

■ウェイトリフティング
▲パワーリフティング

巨大な角形のアトリウム空間を持つガラス模がシンボリックな建物です。総合的な文化情報発信拠点として、大小8つのホールなどを備えています。



7 国技館

■ボクシング

日本の国技である相撲の聖地です。館内がすべて鉄柱になっており、観客は四方から中央で行われる競技を観戦することができます。



8 馬事公苑

■馬術 (馬場馬術、総合馬術、障害馬術)
▲馬術

東京1964大会時に馬術が行われた場所です。1964年のオリンピックレガシーを有する施設のひとつです。現在は、馬車普及拠点になっています。



9 武蔵野の森総合スポーツプラザ

■バドミントン/近代五種 (フェンシング)
▲卓球/バスケットボール

東京スタジアムに隣接する場所に新しく整備された施設です。10,000人以上収容可能なメインアリーナなどを有する総合スポーツかつ多目的施設です。



10 東京スタジアム

■サッカー/近代五種 (水泳、フェンシング、馬術、レーザーラン)/ラグビー

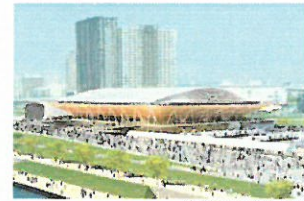
サッカーをはじめ、多彩なイベントに利用されている多目的スタジアムです。



12 有明アリーナ

■バレーボール (バレーボール)
▲卓球/バスケットボール

有明北地区に新しく整備されるアリーナです。大会後は、15,000席の規模を活かし、東京の新たなスポーツ・文化発信拠点としていきます。



13 有明体操競技場

■体操
▲ポッチャ

有明北地区に仮設で整備される会場です。大会時には、約12,000人の客席数を有する競技場が建設される予定です。



11 武蔵野の森公園

■自転車競技 (ロード)

大会時には自転車競技 (ロード) のスタート地点として仮設施設が整備されます。公園の周囲には武蔵野の森が広がり、森の緑を背景として美しい景観が楽しめます。



14 有明 BMX コース

■自転車競技 (BMX フリースタイル、BMX レーシング)/スケートボード

選手村やIBC/MPC (東京ビッグサイト) からも近いウォーターフロントエリアの有明北地区に計画されています。アーパンスポーツの中心となる会場のひとつです。



15 有明テニスの森

■テニス
▲卓球/テニス

このエリアは、日本のテニスの聖地とされています。緑に囲まれた敷地に屋外46面のテニスコートと「有明コロシアム」を備えています。



16 お台場海浜公園

■水泳 (マラソンスイミング)/トライアスロン
▲トライアスロン

海や緑の自然と、レインボーブリッジなどの未来的景観が融合した観光スポットである台場地区にある公園です。大会時には、仮設で競技会場が整備されます。



17 潮風公園

■バレーボール (ビーチバレーボール)

ウォーターフロントの象徴であるレインボーブリッジを背景に、東京湾の美しい景色を眺めることができる公園です。大会時には仮設で競技会場が整備されます。



18 青海アーパンスポーツ会場

■バスケットボール (3x3)/スポーツクライミング
▲5人制サッカー

選手村からも近い青海エリアの敷地に、仮設で整備される会場です。東京湾が見える場所に位置し、世界中の若者をエンゲージする東京2020大会を象徴する会場のひとつです。



19 大井 Hockey 競技場

■ホッケー

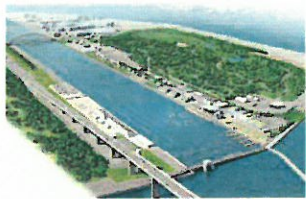
大井ふ頭中央海浜公園に整備される施設です。大会後は、ホッケーをはじめ様々なスポーツを楽しむ多目的球技場としていきます。



20 海の森クロスカントリーコース

■馬術 (総合馬術)

東京湾のすばらしい眺めとドラマチックな都市景観を一度に楽しむことができる埋立地です。大会時には、馬術のクロスカントリーコースが仮設で整備されます。



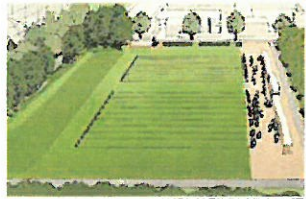
21 海の森水上競技場
■カヌー(スプリント)/ボート
▲カヌー/ボート

都心に近い東京の臨海部に新しく整備される施設です。大会後は、アジアの水上競技の中心となる国際水準の競技場としていきます。



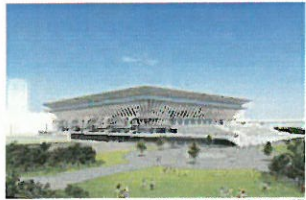
22 カヌー・スラローム会場
■カヌー(スラローム)

高尾准海公園の隣接地に新しく整備される市内初の人工コースの施設です。大会後は、様々な水上スポーツ・レジャーを楽しむ施設としていきます。



23 アーチェリー会場(夢の島公園)
■アーチェリー
▲アーチェリー

夢の島公園内にアーチェリー会場を整備します。大会後は、アーチェリーを中心に、多様な活用を提供する施設としていきます。



24 オリンピックアクアティクスセンター
■水泳(競泳、飛込、アーティスティックスイミング)
▲水泳

辰巳の森海浜公園に新しく整備される施設です。大会後は、日本水泳の中心となる世界最高水準の水泳場としていきます。



25 東京辰巳国際水泳場
■水泳(水球)

東京都における水泳の中心的・象徴的施設としての役割を担う広域的な専門施設として設置されました。



26 27 28 幕張メッセ
■テコンドー/レスリング/フェンシング
▲シッティングバレーボール/テコンドー/車いすフェンシング/ゴルフボール

210,000㎡の敷地に「国際展示場」「国際会議場」「幕張イベントホール」の3施設で構成される複合コンベンション施設です。千葉県千葉市にあります。



29 釣ヶ崎海岸サーフィン会場
■サーフィン

「世界最高レベル」ともいわれる良質な波を求めて多くのサーファーが訪れる海岸です。東京2020大会追加競技が行われます。千葉県長生郡一宮町にあります。



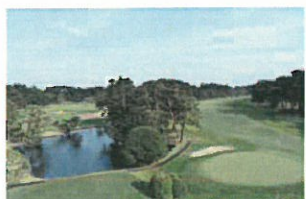
30 さいたまスーパーアリーナ
■バスケットボール(バスケットボール)

スポーツイベント、コンサート、講演会などさまざまな用途に対応した国内最大級の多目的ホールです。埼玉県さいたま市にあります。



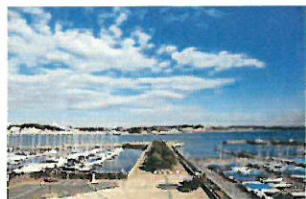
31 陸上自衛隊朝霞訓練場
■射撃
▲射撃

東京1964大会時にも、この訓練場でライフル射撃競技が行われました。大会時には、オリンピック基準に適合した射撃の仮設施設が整備されました。



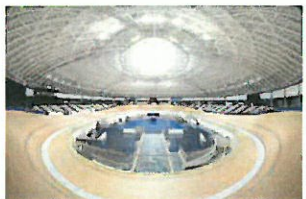
32 霧ヶ峰カンツリー倶楽部
■ゴルフ

緑豊かな筑紫野丘陵に広がるゴルフ場です。ゴルフ伝承の一端を担う設計者により設計された、80年以上の歴史を誇る施設です。埼玉県川越市にあります。



33 江の島ヨットハーバー
■セーリング

東京1964大会時に使用するため、整備された日本初の競技用ハーバーです。1964年のオリンピックレガシーを有する施設のひとつです。神奈川県藤沢市にあります。



34 伊豆ベロドーム
■自転車競技(トラック)
▲自転車競技(トラック)

国際自転車競技連合(UCI)規格の周長250m木製走道を有する屋内型自転車トラック競技施設です。静岡県伊豆市にあります。



35 伊豆マウンテンバイクコース
■自転車競技(マウンテンバイク)

全長2,500m、高低差が85mあるオフロードコースです。静岡県伊豆市にあります。



36 富士スピードウェイ
■自転車競技(ロード)
▲自転車競技(ロード)

首都圏に最も近い国際サーキットです。場内には、最新の国際レーシングコースに加え、レース関係者や報道関係者などが利用する施設についても最新の設備が導入されており、大規模な国際大会の運営に対応しています。



37 福島あづま球場
■野球・ソフトボール

「スポーツを楽しむ」「自然と想い」「家族で楽しむ」「歴史文化」の4つのエリアを有する総合運動公園内にある野球場です。東京2020大会追加競技が行われます。福島県福島市にあります。



38 横浜スタジアム
■野球・ソフトボール

横浜公園内にある日本初の多目的スタジアムです。日本のプロ野球チームの本拠地にもなっています。東京2020大会追加競技が行われます。神奈川県横浜市にあります。



39 札幌ドーム
■サッカー

サッカーと野球のプロチーム2つの本拠地にもなっている施設です。日本最北にある全天候型ドームスタジアムです。北海道札幌市にあります。



40 宮城スタジアム
■サッカー

スタジアムの観客席を覆う大屋根は、仙台藩主「伊達政宗」の兜飾りの三日月をデザインしています。陸上競技兼サッカー球場です。宮城県宮城郡利根町にあります。



41 茨城カシマスタジアム
■サッカー

本格的なサッカー専用スタジアムで、常緑の天然芝フィールドとスタンドのどこからでも観戦しやすい観客席を有しています。プロサッカーチームの本拠地にもなっています。茨城県鹿嶋市にあります。



42 増玉スタジアム2002
■サッカー

アジア最大級・日本で最大のサッカー専用スタジアムです。埼玉県さいたま市にあります。



43 広島国際総合競技場
■サッカー

日本最大規模の72,327席の観客収容能力を誇る屋外多目的競技場です。神奈川県横浜市の市にあります。



IBC/MPC(東京ビッグサイト)

約265,700㎡の敷地に、展示ホール、国際会議場、レセプションホールなどを備える日本最大のコンベンション施設です。大会時には、報道・放送センターになります。

選手村

東京都中央区臨海に位置する選手村は、44ヘクタールの敷地に整備され、宿泊棟は、オリンピック開催時に18,000ベッド、パラリンピック開催時に8,000ベッドを確保する計画となっています。大会終了後、大会中に一時使用した宿泊棟は改修し、新たに建築する高層棟とともに、分譲を行う予定となっています。

2020年の横浜五丁目地区
(選手村地区のイメージ)
© 2020年時点での暫定構想のみ掲載